

令和7年度補正予算・令和8年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

埼玉県川越市

■実施状況

＜令和8年8月時点＞

	令和7年度補正予算	令和8年度補正予算
交付限度額	23億5455万円	9633万円
うち令和7年度 交付決定額	23億5455万円（100%）	—円（—%）
うち令和8年度 交付決定額	0円（0%）	0円（0%）
残額	0円（0%）	9633万円（100%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆物価高騰対応デジタルギフト支給事業 事業費：11億3,324万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

物価高騰に直面する市民生活を支援するため、電子マネー等に交換することができるデジタルギフトを全市民に1人当たり2,500円分支給します。

◆物価高騰対応給付金給付事業（住民税非課税世帯等） 事業費：5億3,025万5千円（R7補正を活用）

物価高騰による負担感が大きい低所得世帯の生活を支援するため、住民税非課税世帯及び住民税均等割のみ課税世帯に対し、1世帯当たり1万円を給付します。

◆プレミアム付電子商品券の発行 事業費：5億2,165万5千円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

物価高騰の影響を受けた市内商店等の販売促進を図るとともに、市民の消費生活を支えるため、プレミアム付電子商品券（1口10,000円・プレミアム分3,000円）を発行します。

事業者支援

◆高齢者施設等への運営継続支援【下半期分】 事業費：5,645万6千円（R7補正を活用）

エネルギー価格・物価高騰の影響を受けている市内の高齢者施設等に対して支援を行うため、補助金を交付します。

（入所系施設：12,000円/定員数、通所系事業所：137,000円/事業所、訪問系事業所：16,000円/事業所）

◆医療機関に対する運営継続支援 事業費：3,580万円（R7補正を活用）

エネルギー価格・物価高騰の影響を受けている市内の医療機関に対して支援を行うため、補助金を交付します。

（病院：6,000円/病床数、救急病院：9,000円/病床数、診療所：100,000円/施設、救急診療所：300,000円/施設、小児救急医療拠点病院運営施設・救命救急センター運営施設には、それぞれ2,000,000円を加算）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定